

JRE関東



JRE 関東地協 機関紙 発行責任者 秋山順一 編集責任者 佐藤定司 港区東新橋 2-8-28

自らを変える!! 明日を創る!! ┪-スト イノベーション <u>□ jrtu-eu</u>





新年明けましておめでとうございます。

旧年中は会社発展の為、日常の業務遂行並びに私どもイーストユニオン運動にご尽力戴いておりますことに感謝申し 上げます。また、ご家族様におかれましてもご理解賜っておりますことに重ねてご感謝申し上げます。

平成31年の新春をご家族様と共に健やかにお迎えの事とお慶び申し上げます。

昨年は平成の御世の総括の年でした。平成の御世を考えたとき私たちの国柄の美しさを想起いたします。数多くの困難、 そして災害にあったとき私たちの同胞は実に見事に困難を乗り切ったばかりでなく、その民産の高さまでふされました。「スーパ 一やコンビニの前で、静かに軽然と住民が並び、長蛇の列が乱れない」との報道もありました。さらに阪神大震災にあった時 「日本人の我慢を我々も学ぶべきだ。同情の気持ちセ深い尊敬の念を表したい」セ書いた米纸があり、それを見た世界各 国の方々から賞賛を浴びたことは記憶に新しいところです。私たちはこうした事に誇りを持ち続け、さらに次代を担う仲間に伝えて いかなければなりません。来たるづく東京オリンピックにおいては大いにその真価を発揮し、お客様にご満足してお帰り戴かなけ ればなりません。私たちもりR東日本の社員として一翼を担って参りたいと考えます。

本年は新しい時代の幕が開く年です。会社は昨年「変革2027」、さらに、「新たな安全5ヵ年計画『グループ安全計 画 2023 ~「進化」と「変革 |~』|を策定し、公表致しました。私たちは積極果敢にれら施策を学び、遂行して参りたいと考え ます。さらにこれら施策を一層加速化していくために私たちの考える労使関係像の具現化に向け「さらに前へ!!」を合言葉 に雄々しく前進して参りたいと考えます。

その源泉は仲間のみなさんの行動力にあることは論を待ちません。イーストの先達から学んだ「みんなで考え、みんなで行 動する|原点にたって時代を創造して参りたいと考えます。

本年が仲間の皆さま、ご家族様にとっても実りある年となることをお祈りして年頭のご挨拶とさせて薫きます。

平成31年元旦

ジェイアール·イーストユニオン関東執行委員一同